



# 商工組合だより

第 441 号

組合員数 64 社

29 年 / 新年号

## おもな内容

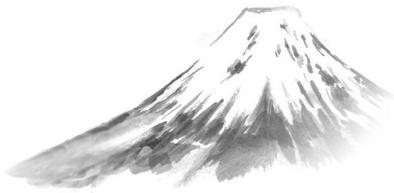
- ◆年頭のごあいさつ…………… 1
- ◆新年のごあいさつ / 古紙センター中部地区委員長…………… 2
- ◆年頭所感 / 石川理事長…………… 3
- ◆広告…………… 4

発行

中部製紙原料商工組合

名古屋市中村区名駅三丁目25番9号  
堀内ビル7階

TEL(052)581-5987 FAX(052)581-6943  
<http://www.aiweb.or.jp/csg>



あけまして  
おめでとう  
ございます

中部製紙原料商工組合



# 謹んで新年のお慶びを申し上げます

(公財) 古紙再生促進センター・中部地区委員長 諸隈 令介



皆様、新年明けましておめでとうございます。中部製紙原料商工組合の皆様には日頃から古紙事業への積極的なご協力、ご尽力を頂き心より感謝と御礼を申し上げます。

昨年は、6月にイギリスのEU離脱、11月は米大統領選でのトランプ氏の勝利と世界中に大きな衝撃が走った一年間でした。

古紙の状況については、国内は板紙メーカーの生産量が引き続き堅調に推移したこと、及び古紙輸出は、昨年前半は海外市況が静かに推移したものの、秋口から中国や東南アジア諸国の引き合いが強まり、米国の供給余力減やフレートの値上がりなど複数の要因が重なり、急激に古紙需給は厳しくなりました。今年も古紙需給タイト状況は続くものと予想されますので、皆様には本年も引き続き国内製紙メーカーへの安定した古紙供給について、ご協力をお願い申し上げます。

一方で製紙業界においては、国内の紙・板紙内需は2016年1～10月累計で前年99.6%、他方輸出は同116.5%と内需減を輸出で補う構図となっています。少子高齢化、電子化の更なる進行による構造的な洋紙需要減に加えて昨年秋からの急激な円安や天候不順など、製紙業界を取り巻く環境は非常に厳しい状況が続いています。

さて製紙業界では古紙の有効利用に向け、2020年度までに古紙利用率を65%に向上させる目標を策定しました。2016年1～9月の

古紙利用率は64%強であり、65%達成に向け古紙・製紙両業界の取り組み強化が必要です。古紙の利用率向上に向けては、板紙での古紙利用率が約93%とほぼ限界であることから、新聞用紙、印刷・情報用紙向けの良質な古紙を更に掘り起こす必要があります。

また、中部地区に限らず全国の製紙工場で古紙品質に起因するトラブルや製品クレームが起こっております。主なトラブルは段原紙ではロウ段混入による油ジミ、白板紙では昇華転写紙混入によるアジサイトラブルです。今年も恐らく年始から某国産ブドウが国内に流通し始める事が予測されますので、引き続き品質トラブル防止へ向け、皆様方の排出元への品質指導・啓蒙と選別の強化をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、本年も中部製紙原料商工組合皆様方が良い年になりますよう心から祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



## 年 頭 所 感

中部製紙原料商工組合 理事長 石川 喜一郎



明けましておめでとうございます。組合員の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。

昨年の経済状況を振り返りますと、政府の経済政策の取り組みの効果により一部で持ち直しの動きもあるものの、個人消費や設備投資が伸びず、大幅な円高進行や中国を始めとした新興国景気の減速などが響き、世界経済全体への不透明感も増すなかで、景気回復は足踏みといった状況でありました。

製紙業界におかれましては、国内需要が明確に減少するなか、引き続き国際市場における競争力および収益力強化に向けて事業構造の転換に取り組まれております。

当業界につきましては、中国経済の減速や円高が進行している中、古紙については、中国の第三次産業が堅調に成長していることもあり、海外需要は変わらず維持されております。昨年も、全国で約 420 万 t、名古屋港からは約 30 万 t の輸出量がございましたが、古紙の発生減少も相まって相対的に高価格帯での取引となった結果、引き締まった需給状況が続いております。

今後も古紙の発生減少が避けられない中で、組合員各社は仕入競争による消耗戦を行うよりも、顧客や社会からの要請に応えるべく変革し発展していくことが必要であります。その第一が品質向上に対する要望であり、日本古紙品質認定制度 (J-BRAND) の推進につ

いて、古紙リサイクルアドバイザーや適格事業所認定制度と併せて、当業界の業の質の向上を推進し発展のために必要な施策であると確信致しておりますので、組合員皆様の更なるご理解ご協力の程をお願い申し上げます。

そして、(公財)古紙再生促進センターの広報宣伝事業による小学校での出前授業開催につきましては、古紙リサイクルアドバイザーの皆様にご活躍を頂いております。今年も開催回数を拡大し、より一層の若年層への啓発活動を行って参りたいと存じますので、ご協力の程、重ねてお願い申し上げます。

次に、古紙持ち去り問題ですが、GPS 追跡調査開始から 4 年が経過し、持ち去り流通ルートを解明し、買い入れ事業者名を公表したものの、法的な壁もあり根絶には至っておりません。業界としての社会的責任の限界を感じる次第ですが、引き続き解決に向け努力して参る所存でありますので、皆様方のより一層のご鞭撻ご協力の程、お願い申し上げます。

最後となりましたが、本年も皆様のますますのご発展、ご健勝を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



<p>中芯原紙・印刷用紙製造</p>  <p>株式会社 エコペーパー JP</p> <p>代表取締役社長 葛西宏治</p> <p>〒488-0031 愛知県尾張旭市晴丘町東82番地1 TEL (0561) 53-3315 FAX (0561) 53-3362 <a href="http://www.ecopaper.jp/">http://www.ecopaper.jp/</a></p>	<p>段ボール原紙・白板紙・包装用紙</p>  <p>王子マテリア株式会社</p> <p>本社 東京都中央区銀座5-12-8 王子ホールディングス1号館6階 〒104-0061 TEL (03) 3543-1111 代表取締役社長 野沢高史</p> <p>祖父江工場 愛知県稲沢市祖父江町祖父江外平150 〒495-8601 TEL (0587) 97-2111 中津川工場 岐阜県中津川市小川町2-3 〒508-8585 TEL (0573) 66-1511 恵那工場 岐阜県恵那市大井町696 〒509-7201 TEL (0573) 26-1611</p>	<p>出版・印刷用紙 事務用紙 包装用紙</p>  <p>王子製紙株式会社 春日井工場</p> <p>専務取締役工場長 石田浩一</p> <p>愛知県春日井市王子町1 〒486-0834 TEL (0568) 81-1111 FAX (0568) 85-2056 <a href="http://www.ojipaper.co.jp/">http://www.ojipaper.co.jp/</a></p>
--	--	--

 <p>織維リサイクルメーカー</p> <p>株式会社 大 綿</p> <p>〒496-0905 愛知県愛西市北一色町 東田面231番地 TEL (0567) 25-3700 FAX (0567) 25-3577</p>	<p>衣類リサイクル</p> <p>株式会社 鈴 六</p> <p>代表取締役 鈴木信高</p> <p>(東名・岡崎インター出口すぐ南) 〒444-0007 岡崎市大平町堤下73-1 TEL (0564) 21-5305 (代表) FAX (0564) 21-5474</p>	<p>工業用ウエス製造販売 繊維原料/工業用資材 反毛原料/梱包資材/</p>  <p>株式会社 ハニタ</p> <p>〒480-0105 愛知県丹羽郡扶桑町南山名野田浦48 TEL (0587) 93-2995 (代) FAX (0587) 93-9700</p>
---	--	--

<p>ベラー用古紙結束線</p> <p>古紙結び</p> <p>株式会社 林商店</p> <p>TEL 052(352)0884 FAX 052(353)0888</p>	<p>渡辺式大型高速古紙梱包機</p> <p>渡辺鉄工株式会社</p> <p>本社及工場 〒839-0841 福岡県久留米市御井旗崎二丁目25番25号 TEL (0942) 43-9111 (代) 東京営業所 〒333-0823 川口市大字石神695 TEL (048) 290-4851 大阪営業所 〒570-0016 守口市大日東町27-7 TEL (06) 6902-2338 名古屋営業所 〒452-0801 名古屋市区清里町130番地 TEL (052) 505-0411</p>
---	---

<p>古紙圧縮梱包機</p>  <p>50年の実績と経験</p> <p>株式会社 昭 和</p> <p>〒134-0091 東京都江戸川区船堀2-23-21 TEL (03) 3689-0303 FAX (03) 3689-0318 <a href="http://www.showa-press.co.jp">http://www.showa-press.co.jp</a> 東京・大阪・名古屋・福岡・三島・浦安・八街・徳山</p>	<p>各種コンベヤ・省力機械の創造をします</p>  <p>株式会社 拓己技研</p> <p>〒444-0937 愛知県岡崎市島坂町字川田5番地3 TEL (0564) 64-3692 (代) FAX (0564) 64-3693 E-mail: takumi-cv@leaf.ocn.ne.jp</p>
--	---